

報道機関各位

熊本大学

「第 18 回地震火山こどもサマースクール」並びに地震学会「熊本地震住民セミナー」を開催！

益城町や関係学会、熊本大学で作る実行委員会が主催して、小中高生に地震や火山のしくみや大地の営みを体感してもらう地震火山こどもサマースクール「熊本地震で見つけた大地のヒミツ」を、8月9、10日の両日、熊本県益城町の益城町交流情報センターや同町内各地で行います。また、10日午後には地震学会が主催する「熊本地震住民セミナー」も同時開催いたします。

つきましては、当日の取材のほどよろしくお願い致します。

記

【日 時】平成29年8月9日（水）、10日（木）

【場 所】益城町内・益城町交流情報センター（ミナテラス）

【申込方法】申込不要

【内 容】地震火山サマースクールは、地震学会、火山学会、地質学会が中心になって、第一線の研究者や学校教育関係者らによって1999年からほぼ毎夏行ってきました。今年は、熊本地震で厳しい被害にあった益城町の小中校生らが参加して、地表に現れた断層や過去の火山噴火の痕跡などを野外観察して大地の営みを深く知ったり、身近な材料を使った実験で地震や火山噴火のしくみを実感しつつ、地震や火山噴火と人びとの暮らしや歴史などについての理解を深め、益城町のこれからの暮らしについても考えます。参加した子どもたちは、小学生から高校生まですべて数人のチームに分かれて学習し、2日目午後に公開フォーラムで発表します。

※詳しくは別紙チラシをご覧ください。

【お問い合わせ先】

熊本大学くまもと水循環・減災研究教育センター

担当：松田 博貴・竹内 裕希子

TEL：096-342-3489

E-mail：yukikot@kumamoto-u.ac.jp

報道関係各位 様

第18回地震火山こどもサマースクール 地震学会熊本地震住民セミナーのご案内

第18回地震火山こどもサマースクール実行委員会 実行委員長 西村博則 益城町長
実行委員会構成団体＝益城町、益城町教育委員会、公益社団法人日本地震学会、
特定非営利活動法人日本火山学会、一般社団法人日本地質学会、
熊本大学くまもと水循環・減災研究教育センター
協力：日本活断層学会、後援：文部科学省、国土交通省、国立研究開発法人防災科学研究所、
熊本県教育委員会、阿蘇ジオパーク推進協議会、公益財団法人阿蘇火山博物館

益城町や関係学会、熊本大学で作る実行委員会が主催して、小中高生に地震や火山のしくみや大地の営みを体感してもらう地震火山こどもサマースクール「熊本地震で見つけた大地のヒミツ」を、8月9、10日の両日、熊本県益城町の益城町交流情報センターや同町内各地で行います。また、10日午後には地震学会が主催する「熊本地震住民セミナー」も同時開催いたします。

地震火山サマースクールは、3学会が中心になって、所属する第1線の研究者や学校教育関係者らによって1999年からほぼ毎夏、行ってきました。今年は、熊本地震で厳しい被害にあった益城町の小中校生らが参加して、地表に現れた断層や過去の火山噴火の痕跡などを野外観察して大地の営みを深く知ったり、身近な材料を使った実験で地震や火山噴火のしくみを実感しつつ、地震や火山噴火と人びとの暮らしや歴史などについての理解を深め、益城町のこれからの暮らしについても考えます。参加した子どもたちは、小学生から高校生までで数人のチームに分かれて学習。2日目午後には、各チームがこのサマースクールで発見したことを発表する公開フォーラムを、益城町交流情報センターで行います。益城町では、子どもたちがこのスクールで見つけた結果を、今後の復興プランなどにも活用していく方針です。

また、地震学会が主催する住民セミナーは、昨年夏に阿蘇市で実施して以来、熊本地震の被災地では2度目の開催です。地震学会による住民セミナーは、2008年の岩手宮城内陸地震や東日本大震災でも開催されてきましたが、専門家が一方的に解説をするのではなく、参加した地元の住民の皆さんの疑問に答える質疑を重視した構成になっております。

皆さまの当日取材をお待ちしておりますが、プログラムの進行や参加する子どもたちの安全などのため、下記のように取材場所などを一部制限させていただきます。詳しいことは事前にお問い合わせ下さい。当日、受付では参加者に渡す資料などもお分けします。

子どもたちへの直接インタビューは、休憩時間に限って、子どもたちにも了解を得て行っていただくようお願いします。益城町交流情報センター内での取材場所などは、サマースクールのTシャツを着たスタッフの指示に従って下さい。また、移動中のバスへの同乗はできません。

添付した過去の記事や、以下のホームページでも、過去のサマースクールの様子などがご覧いただけますので、参考にいただければ幸いです。

<http://www.kodomoss.jp/>

この資料に関する取材・問い合わせ

概要や益城町関係：実行委員会事務局・益城町教育委員会(担当：坂本文隆・096-286-3307)

取材の詳細：日本地震学会(担当理事：中川和之時事通信編集委員・090-8649-3180)

第18回地震火山子どもサマースクール in 益城町熊本地震で見つけた大地のヒミツ

講師陣

清水洋 九州大学大学院理学研究院附属地震火山観測研究センター・教授
松田博貴 熊本大学大学院先端科学研究部・教授
大倉敬宏 京都大学理学研究科附属地球熱学研究施設火山研究センター・教授
円山琢也 熊本大学くまもと水循環・減災研究教育センター・准教授
池辺伸一郎 (公財)阿蘇火山博物館・館長
林信太郎 秋田大学大学院教育学研究科・教授
熊原康博 広島大学大学院教育学研究科・准教授
コーディネーター
竹内裕希子 熊本大学大学院先端科学研究部・准教授ら

日程(天候によって多少の変更あり)

8月9日(水曜日) (数字は北緯東経、グーグルマップでご利用できます)

8:30 益城町交流情報センター(ミナテラス)集合

9:00~ 9:50 開会式 オリエンテーション・スタッフ紹介(交流情報センター内での取材場所などは、サマースクールTシャツを着たスタッフの指示に従って下さい)

9:50~ 10:00 バス移動(移動中のバスへの同乗はできません)

10:00~10:30 五楽橋(益城町安永の木山川にかかる橋 32.775278, 130.814821)

全体の景色を眺め、景色の中のナゾを確認します。ここでは詳しく説明はしません。

10:30~10:40 バス移動

10:40~11:10 赤井そうめん滝(益城町赤井 32.774425, 130.823739) 湧水のなぞを探ります。

11:10~11:20 バス移動

11:20~11:40 採石場(益城町上陳 32.809062, 130.858182) 火山からの噴出物を確認します。

11:40~11:50 バス移動

11:50~12:40 津森小学校 昼食(弁当持参) 講師への質問タイム(子どもたちへの取材可)

12:40~13:00 バス移動

13:00~13:40 潮井神社(益城町杉堂1341 32.814090, 130.872649)

この場所のみ、野外活動の取材が可能です。車は、木山川に入る道のあたり(32.815002, 130.870579)に駐車をお願いします。熊本地震による断層が現れている水源地で参道の石段のズレなどを確認します。

13:40~14:10 バス移動

14:10~17:00 ミナテラスの視聴覚室 実験とお話、チームミーティング(実験の様子などは、室内の決められた場所で取材は可能ですが、インタビューは途中の休憩時間に限ります)

17:15 解散

8月10日(木曜日)

8:30 ミナテラス前に集合

8:40~8:50 バス移動

8:50~9:40 福原地区(益城町福原 32.788886, 130.836659)地表の断層と家屋被害を確認

9:40~10:00 バス移動

10:00~10:20 ミナテラスの視聴覚室 チームミーティング

10:20~11:10 ミナテラスの視聴覚室 実験とお話 地震の揺れと建物構造についての実験。津森小OGによる小学校時代に地震を学習していたことと熊本地震についてのお話。

11:20~12:00 ミナテラスの視聴覚室 チームミーティング 発表準備開始

12:00~15:30 昼食と発表準備

15:30~17:00 ミナテラスの視聴覚室 発表会(子どもフォーラム、1チームあたり4分程度)

17:15 解散

熊本地震住民セミナー＝分かっていたこと、分かったこと、分からないこと

主催:公益社団法人 日本地震学会

後援:文部科学省, 気象庁, 熊本県教育委員会

8月10日 益城町交流情報センター

13:00～13:45 熊本地震について

清水洋 九州大学大学院理学研究院附属地震火山観測研究センター・教授

13:45～14:05 活断層(変動地形学)について

熊原康博 広島大学大学院教育学研究科・准教授

14:05～14:25 地盤や強い揺れについて

岩田知孝 京都大学防災研究所地震災害研究部門・教授

14:30～15:30 質疑応答

上記の3人に加え

松田博貴 熊本大学大学院先端科学研究部・教授

大倉敬宏 京都大学理学研究科附属地球熱学研究施設火山研究センター・教授

で、参加した住民からの質問に回答いただく。

司会・進行

中川和之 日本地震学会理事(時事通信社解説委員、日本ジオパーク委員会委員)

地震火山子どもサマースクール 過去の開催実績

日程	開催名	開催地	参加/ スタッ フ
1999年8月20-21日	丹那断層のひみつ	静岡県函南町など	22/19
2000年8月26-27日	有珠山ウォッチング	北海道壮瞥町、虻田町など	59/21
2001年7月20-22日	2001 地震火山世界子どもサミット	東京都・大島町、三原山など	163/63
2003年8月2-3日	活火山富士のひみつ	静岡県富士市、富士山など	25/34
2004年8月7-8日	Mt. Rokkoのナゾ	神戸市、六甲山など	21/51
2005年8月19-20日	霧島火山のふしぎ	宮崎県都城市、霧島など	23/22
2006年8月12-13日	湘南ひらつかプレートサイド物語	神奈川県平塚市、松田町など	31/43
2007年8月4-5日	箱根ひみつたんけんクラブ	神奈川県箱根町、小田原市	30/43
2008年8月23-24日	都(みやこ)をつくった盆地のなぞ	京都市	25/55
2009年8月8-9日	火山が作った維新のまち・萩の景色のひみつ	山口県萩市	37/44
2009年11月28-29日	地震火山子どもフォーラム	東京都	65
2010年8月7-8日	室戸ジオパークを610倍楽しむ方法	高知県室戸市	29/44
2011年8月6-7日	磐梯山のお宝さがし	福島県会津・磐梯山	21/47
2012年8月18-19日	東と西に引き裂かれた大地のナゾ	新潟県糸魚川市	33/50
2013年8月3-4日	南から来た大地のものがたり	静岡県伊豆半島	33/45
2014年8月2-3日	島原半島に隠された九州のヒミツ	長崎県島原半島	21/38
2015年8月2-3日	まくれあがった大地と中央構造線のナゾ	長野県伊那市など	26/43
2016年8月20-21日	南紀熊野の海と山のヒミツ	和歌山県串本町など	38/60